

2001年5月16日

「次世代個人保険システム」の稼働を開始

## インターネット・iモードサービスの24時間化実現へ！

明治生命は、ネット時代に相応しいお客さまサービスの提供をめざします

明治生命保険相互会社（社長 金子 亮太郎）は、**お客さまニーズに合わせた新しい保険商品をタイムリーに開発し、ネット時代に相応しい24時間365日サービスを提供できる「次世代個人保険システム」を完成、今週初めから稼働を開始しました。**

インターネット等を通じたお客さまからの直接アクセス増大や新しい概念の保険商品の開発とご契約後も満足いただけるサービスの提供など、お客さまニーズにタイムリーに対応していくためには、これまでの個人保険システムをシステム基盤という“土台”から作り替えて、新しいシステムを構築していくことが必要とされていました。

そこで、こうした事態を想定して1997年から開発に着手、約4年の開発期間を経て、このほど「次世代個人保険システム」を完成・稼働いたしました。

このシステムでは、最新並列コンピュータを導入して処理能力を強化のうえ、オンラインの24時間化を実現したほか、将来的な商品・サービス面の進化・高度化に対しても柔軟性・拡張性のある最新データベースを構築しております。

今後は、このシステムを活かし、インターネット等を通じたお客さまからのご照会や手続きご請求に対して、24時間・365日、オンラインで対応するサービスを順次提供していく予定です。

これからも明治生命は、お客さまひとり一人に視点を合わせ、ITを積極的に活用しつつ、将来を見据えた新商品・新サービスの提供に努めてまいります。

次世代個人保険システムの概要と特徴（詳細は次頁以降をご参照ください）

### 【次世代個人保険システム基盤の概要】

- 1．最新の並列コンピュータを導入し、システム処理能力を従来比約6倍程度に増強
- 2．オンラインとバッチとの並行処理により、オンラインの24時間化が実現

### 【次世代個人保険システムの特徴】

- 1．ネット時代に相応しい24時間365日サービスの実現
- 2．新商品・新サービス開発への迅速な対応
- 3．お客さま中心・お客さま単位のサービスの拡充と発展

お客さま信頼度トップの会社をめざして、お客さまの視点から保険商品を徹底的に見直し、お客さまニーズに合わせて「進化する保険『ライフアカウント L.A.』（注）」を発売した結果、これまでに多くのお客さまのご支持をいただくことができました。

さらに、こうした先進的な保険商品をタイムリーに開発するとともに、ご契約後も満足いただける質の高いサービスをいつでも迅速に提供していくため、これらを支える情報システムについても、その“土台”から再点検し、刷新することとしました。

（注）ライフアカウント L.A.

当社は2000年4月から、従来の主力商品であった定期付終身保険の販売を停止し、毎年、保障内容や保険料の見直しを可能とした「進化する保険『ライフアカウントL.A.』（3年ごと利差配当付利率変動型積立終身保険）」を発売。

## 【次世代個人保険システム基盤の概要】

1. 最新の並列コンピュータを導入し、システム処理能力を従来比約6倍程度に増強  
従来のシステムでは、同時多件数のオンライン処理増加にともない、能力的な限界が懸念されたため、新基盤の導入により、処理能力の増強を図りました。  
あわせて、将来的な処理量増大についても、＜別紙1＞のとおりCPU能力を最大5万MIPS（ミップス）まで段階的に拡張することで対応が可能となりました。
2. オンラインとバッチとの並行処理により、オンラインの24時間化が実現  
従来のオンライン稼働時間は、夜間・土日のバッチ処理にともなう制約がありましたが、新基盤によりオンラインとバッチとの並行処理が可能となったため、オンライン稼働能力としては、24時間365日の連続稼働が可能となりました。  
あわせて、「ライフアカウントL.A.」ご契約後のサービス（「ハッピーレポート」年次報告書作成等）にともない、毎月発生する大量一括処理についても、円滑に対応することが可能です。

## 【次世代個人保険システムの特徴】

### 1. ネット時代にふさわしい24時間365日サービスの実現

インターネットが急速に普及し、お客さまひとり一人のライフスタイルに応じていつでも迅速なサービス提供を求められる中、現行のサービス時間帯では、例えば緊急に現金の引出しが必要となった場合等に、十分に対応できませんでした。

そこで、最新システムにより、「ライフアカウント L.A.」をはじめとする保険サービスを24時間365日お客さまに提供することをめざしました。

具体的には、＜別紙2＞のとおり、郵便局のATMやインターネット・iモード等を通じたオンラインサービス時間を2002年1月までに段階的に拡大します。

### 2. 新商品・新サービス開発への迅速な対応

「ライフアカウント L.A.」には、毎年、保障内容や保険料が自在に見直せる機能や3年ごとの予定利率見直しなどが盛り込まれています。こうした新しい商品機能に対応し、ご契約後のきめ細かいサービスを円滑に実施するため、拡張性の高いデータベースを導入して、管理システムの量・質両面でのレベルアップを図りました。

あわせて、今後の高度な機能を持つ保険商品や利便性の高いサービスの開発にも迅速に対応していくことが可能となりました。

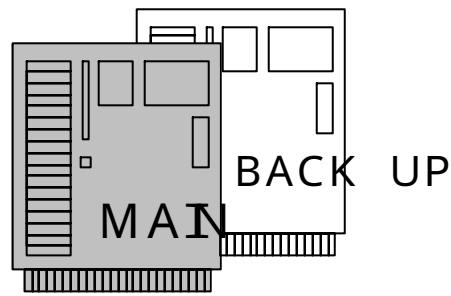
### 3. お客さま中心・お客さま単位サービスの拡充・発展

「ライフアカウント L.A.」では、ご契約の保障内容等に応じてお支払いする「ハッピーL.A.ボーナス」の給付金額を判定するポイントを、同一ご契約者の契約に加え、配偶者の方のご契約とも通算して算出しています。こうしたお客さま世帯単位でのご契約管理やサービス提供がますます進展するものと予想されます。

新システムでは、こうした名寄せ機能を強化するとともに、お客さまひとり一人の接触履歴等の収録情報を順次拡大し、今後の対応のレベルアップを図ります。

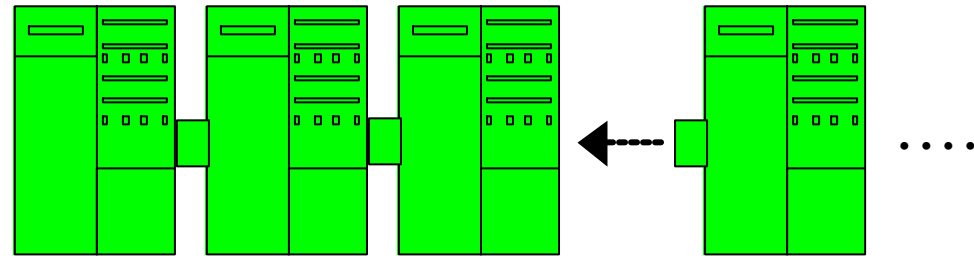
## 新旧ホストコンピュータのCPU能力比較

< 旧 >  
デュプレックス方式



最大 301M PS (CPU1台分)  
(注)

< 次世代 >  
並列シスプレックス方式



最大 1872M PS (CPU3台分)  
段階的に最大 5000M PS (CPU32台)まで拡張可能

(注) MIPS(million instructions per second)とは、コンピュータの性能を示す指標で、1秒間あたりの命令実行回数を100万回の単位で表現するもの。

## オンラインサービス稼働時間の延長予定について

利用媒体		現 行	2001年9月～(予定)	2002年1月～(予定)
郵便局 A T M	平 日	8:00 ~ 21:00	8:00 ~ 23:00	7:00 ~ 23:00
	土 曜	9:00 ~ 17:00	9:00 ~ 21:00	9:00 ~ 21:00
	日曜・祝日	稼働せず	稼働せず	9:00 ~ 19:00
インターネット iモード	平 日	8:00 ~ 21:00	5:00 ~ 翌3:00	3:30 ~ 翌3:00
	土 曜	9:00 ~ 17:00	5:00 ~ 翌3:00	3:30 ~ 翌3:00
	日 曜	稼働せず	稼働せず	5:00 ~ 翌3:00
ホットライン (生保アサ-)	平 日	9:00 ~ 21:00	9:00 ~ 21:00	9:00 ~ 21:00
	土 曜	9:00 ~ 17:00	9:00 ~ 17:00	9:00 ~ 17:00
	日 曜	稼働せず	稼働せず	9:00 ~ 17:00

(注1) 1/1~3、5/3~5は全サービスとも全日停止

(注2) インターネット・iモードは、2002年1月から祝日運用を開始、当日の曜日(平日・土・日)に沿った時間帯で稼働予定。

また、第3土曜日23:00~翌日曜日7:00については稼働せず

(注3) 郵便局ATM・ホットラインの利用ならびにインターネット・iモードを通じた諸手続きには、当社カードが必要